



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結) 平成16年7月29日

上場会社名 日本精工株式会社

上場取引所 東・大・名・福・札

コード番号 6471

本社所在都道府県

(URL <http://www.nsk.com>)

東京都

代表者 役職名 代表執行役社長 氏名 朝香 聖一

問合せ先責任者 役職名 執行役 経理部長 氏名 斉藤 佳男 TEL (03) 3779-7056

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 影響額が僅少なものについては、一部簡便的な手続きを用いております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 当連結会計年度より英国の退職給付債務に係る新しい会計基準を早期適用しております。
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規) 2社

2. 17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日~平成16年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	140,268	11.6	9,530	129.7	8,480	148.4
16年3月期第1四半期	125,699	-	4,148	-	3,414	-
(参考)16年3月期	522,217		25,972		19,119	

	四半期(当期)純利益		1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円 銭		円 銭	
17年3月期第1四半期	4,853	258.2	9 00		8 87	
16年3月期第1四半期	1,355	-	2 51		-	
(参考)16年3月期	14,293		26 12		25 83	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	628,905	177,708	28.3	329 53
16年3月期第1四半期	609,365	175,272	28.8	325 00
(参考)16年3月期	621,877	188,662	30.3	349 83

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	17,450	5,589	7,481	62,910
16年3月期第1四半期	9,879	2,556	1,404	64,996
(参考)16年3月期	37,889	16,958	20,730	58,993

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	285,000	18,500	15,500	9,000
通期	567,000	37,000	30,000	17,500

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 32円45銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項については、3ページを参照して下さい。

経営成績及び財政状態

1. 経営成績

(1) 当第1四半期の概況

当第1四半期におけるわが国経済は、雇用情勢に厳しさは残るものの、企業収益の大幅な改善がみられ、設備投資が増加するなど着実な回復を続けました。

海外につきましては、米国の景気が着実に回復に向かい、欧州経済も緩やかな回復基調となりました。アジア諸国につきましても中国、タイ等で景気拡大が続くとともに韓国の景気も回復基調となりました。

このような状況下、当社グループは生産革新等の体質改善と、中国事業の展開などの成長戦略を積極的に推進いたしました。

当第1四半期の連結売上高は1,402億68百万円と対前年同期比11.6%増となり、利益面につきましては、営業利益は95億30百万円(対前年同期比129.7%増)、経常利益は84億80百万円(対前年同期比148.4%増)、当期純利益は48億53百万円(対前年同期比258.2%増)の増益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

産業機械軸受

国内は工作機械、一般機械、市販等向けが好調に推移しました。海外は、欧州が景気回復の遅れにより減少しましたが、米州は堅調、アジアは中国が好調でした。この結果、産業機械軸受の売上高は452億35百万円(対前年同期比4.0%増)となり、営業利益は日本や欧州での利益増により45億87百万円(対前年同期比86.8%増)となりました。

自動車関連製品

自動車軸受は、国内ではオートマチック・トランスミッション用のニードル軸受等が好調でした。海外は、前期低調だった米州での需要回復に、欧州やアジアでの拡販等が加わり大幅に増加しました。自動車部品は、国内では電動パワーステアリングやオートマチック・トランスミッション用部品が伸びたほか、海外は米州やタイのステアリング・コラムが好調でした。この結果、自動車関連製品の売上高は754億10百万円(対前年同期比9.1%増)となりました。営業利益は日本や欧州での利益増により45億84百万円(対前年同期比59.5%増)となりました。

精密機器関連製品

半導体・液晶製造装置向けが大幅に増加し、工作機械、一般機械等向けも好調に推移したことにより、国内及び米州・アジアでの売上が増加し、精密機器関連製品の売上高は159億87百万円(対前年同期比68.9%増)となりました。営業利益は国内や米州の黒字化により、10億1百万円(前年同期は7億96百万円の赤字)となりました。

その他

設備輸出の減少等により、その他の売上高は42億44百万円(対前年同期比14.7%減)、営業利益は1億45百万円(対前年同期比60.8%減)となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

日本

設備投資の回復により工作機械、一般機械、市販等向けの産業機械軸受が堅調に推移したほか、電動パワーステアリングやオートマチック・トランスミッション用の部品やニードル軸受等自動車軸受が伸び、自動車関連製品が好調でした。精密機器関連製品は半導体・液晶製造装置向けや一般機械・工作機械向け等が大幅に増加しました。

この結果、日本の売上高は1,041億63百万円（対前年同期比11.9%増）、営業利益は74億12百万円（対前年同期比77.0%増）となりました。

米州

米国景気の回復や日系自動車メーカー向けの好調により自動車関連製品が増加し、半導体製造装置向け等の需要回復により精密機器関連製品が大幅に増加しましたが、為替レート変動による目減りもあり、米州の売上高は194億78百万円（対前年同期比5.4%増）、営業利益は6億8百万円（対前年同期比106.2%増）となりました。

欧州

欧州域内景気の回復遅れにより、産業機械軸受や精密機器関連製品が減少しましたが、拡販により自動車軸受が伸びるなど自動車関連製品が好調でした。為替レート変動による増加も加わり、欧州の売上高は248億37百万円（対前年同期比7.0%増）、営業利益は12億68百万円（前年同期は1億37百万円の赤字）となりました。

アジア

アセアンでの電機・情報機器向けの減少はありましたが、中国が好調だったことにより産業機械軸受が堅調に推移したほか、タイでの自動車関連製品が好調でした。アジアの売上高は150億85百万円（対前年同期比8.4%増）、営業利益は中国での新工場立上げに伴う初期費用計上等により7億87百万円（対前年同期比39.0%減）となりました。

（2）業績の見通し

米州景気の減速、中国の成長鈍化など先行き不透明な要素はありますが、足元は自動車関連製品をはじめ、精密機器関連製品、産業機械軸受の需要が好調に推移していることから、中間期の業績予想を上方に修正いたします。

中間期は売上高2,850億円（前回予想は2,730億円）、営業利益185億円（同165億円）、経常利益155億円（同125億円）、当期純利益90億円（同70億円）を見込んでおります。

これに伴い、通期の業績予想も、売上高5,670億円（前回予想は5,550億円）、営業利益370億円（同350億円）、経常利益300億円（同270億円）、当期純利益175億円（同155億円）に修正いたします。

2. 財政状態

当第1四半期の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益 90 億 62 百万円、減価償却費 63 億 81 百万円及び売上債権・仕入債務の増減等により、174 億 50 百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出 71 億 11 百万円や有形固定資産の売却による収入 10 億 17 百万円等により、55 億 89 百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還による支出 100 億円、短期借入金の純増による収入 45 億 20 百万円及び配当金の支払額 19 億 26 百万円等により、74 億 81 百万円の支出となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の増加額は 39 億 17 百万円となり、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は 629 億 10 百万円となりました。

四半期連結財務諸表等

四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	当第1四半期 (平成16年6月30日現在)	前第1四半期 (平成15年6月30日現在)	前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)	比較増減 対前連結会計年度
(資産の部)				
流動資産	304,730	293,584	295,491	9,239
現金及び預金	47,443	43,312	43,533	3,910
受取手形及び売掛金	122,897	111,628	121,208	1,689
有価証券	9,396	15,567	9,385	11
棚卸資産	77,188	80,944	75,905	1,283
繰延税金資産	12,412	8,241	11,447	965
その他の流動資産	36,645	35,541	35,263	1,382
貸倒引当金	1,253	1,651	1,252	1
固定資産	324,174	315,780	326,386	2,212
有形固定資産	194,991	193,194	196,810	1,819
建物及び構築物	62,834	63,833	63,721	887
機械装置及び運搬具	91,059	92,059	90,493	566
土地	25,903	22,902	26,426	523
その他の有形固定資産	15,193	14,398	16,169	976
無形固定資産	8,529	2,805	8,368	161
投資その他の資産	120,653	119,780	121,207	554
投資有価証券	88,641	85,795	88,483	158
繰延税金資産	4,088	5,187	3,619	469
前払年金費用	21,707	22,924	22,223	516
その他の投資その他の資産	8,053	7,237	8,595	542
貸倒引当金	1,837	1,365	1,714	123
資産合計	628,905	609,365	621,877	7,028

(単位 百万円)

科 目	当 第 1 四 半 期 (平成 16 年 6 月 30 日現在)	前 第 1 四 半 期 (平成 15 年 6 月 30 日現在)	前連結会計年度 (平成 16 年 3 月 31 日現在)	比 較 増 減 対 前連結会計年度
(負債の部)				
流動負債	242,771	237,691	245,588	2,817
支払手形及び買掛金	89,192	85,436	83,713	5,479
短期借入金	81,661	88,664	77,418	4,243
社 債	26,989	20,000	36,989	10,000
未払法人税等	3,588	6,133	6,708	3,120
その他の流動負債	41,339	37,457	40,759	580
固定負債	196,175	184,582	175,548	20,627
社 債	70,000	96,989	70,000	-
長期借入金	62,273	59,137	62,141	132
繰延税金負債	20,090	4,280	16,722	3,368
退職給付引当金	34,429	15,363	17,316	17,113
役員退職慰労引当金	-	1,522	1,729	1,729
その他の固定負債	9,381	7,290	7,638	1,743
負債合計	438,947	422,274	421,137	17,810
(少数株主持分)				
少数株主持分	12,249	11,818	12,077	172
(資本の部)				
資 本 金	67,176	67,176	67,176	-
資本剰余金	77,923	77,923	77,923	-
利益剰余金	46,488	49,721	58,856	12,368
その他有価証券評価差額金	20,201	9,217	19,127	1,074
為替換算調整勘定	29,710	24,401	30,061	351
自己株式	4,371	4,365	4,361	10
資本合計	177,708	175,272	188,662	10,954
負債、少数株主持分及び資本合計	628,905	609,365	621,877	7,028

四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	当第1四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日		前第1四半期 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日		前連結会計年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日		比較増減 対前第1四半期	
	金額	対売上高 比率	金額	対売上高 比率	金額	対売上高 比率	金額	増減率
		%		%		%		%
売上高	140,268	100.0	125,699	100.0	522,217	100.0	14,569	11.6
売上原価	108,685	77.5	99,887	79.5	409,900	78.5	8,798	8.8
売上総利益	31,582	22.5	25,812	20.5	112,317	21.5	5,770	22.4
販売費及び一般管理費	22,052	15.7	21,664	17.2	86,345	16.5	388	1.8
営業利益	9,530	6.8	4,148	3.3	25,972	5.0	5,382	129.7
営業外収益	1,878	1.3	1,872	1.5	7,673	1.5	6	0.4
受取利息及び配当金	597	0.4	499	0.4	1,424	0.3	98	19.5
持分法による投資利益	551	0.4	774	0.6	2,943	0.6	223	28.8
雑益	729	0.5	597	0.5	3,305	0.6	132	22.1
営業外費用	2,928	2.1	2,606	2.1	14,526	2.8	322	12.4
支払利息	1,292	0.9	1,587	1.3	6,058	1.2	295	18.6
雑損	1,635	1.2	1,018	0.8	8,467	1.6	617	60.6
経常利益	8,480	6.0	3,414	2.7	19,119	3.7	5,066	148.4
特別利益	650	0.5	707	0.6	8,504	1.6	57	8.1
投資有価証券売却益	650	0.5	194	0.2	7,663	1.5	456	234.5
関係会社株式売却益	-	-	513	0.4	840	0.1	513	-
特別損失	68	0.0	101	0.1	1,172	0.2	33	32.3
投資有価証券評価損	68	0.0	101	0.1	-	-	33	32.3
固定資産除却損	-	-	-	-	1,147	0.2	-	-
関係会社株式売却損	-	-	-	-	24	0.0	-	-
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,062	6.5	4,020	3.2	26,451	5.1	5,042	125.4
法人税、住民税及び事業税	2,688	1.9	5,647	4.5	9,461	1.8	2,959	52.4
法人税等還付額	-	-	-	-	194	0.0	-	-
法人税等調整額	1,179	0.8	3,122	2.5	2,206	0.4	4,301	-
少数株主利益	341	0.3	140	0.1	684	0.2	201	142.5
四半期(当期)純利益	4,853	3.5	1,355	1.1	14,293	2.7	3,498	258.2

四半期連結剰余金計算書

(単位 百万円)

科 目	当第1四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日	前第1四半期 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日	前連結会計年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	比較増減 対前第1四半期
資本剰余金の部				
資本剰余金期首残高	77,923	77,923	77,923	-
資本剰余金期末残高	77,923	77,923	77,923	-
利益剰余金の部				
利益剰余金期首残高	58,856	48,366	48,366	10,490
利益剰余金増加高 四半期(当期)純利益	4,853 4,853	1,355 1,355	14,293 14,293	3,498 3,498
利益剰余金減少高	17,221	-	3,803	17,221
配当金	-	-	3,505	-
役員賞与	-	-	208	-
持分法適用会社減少に伴う減少高	-	-	85	-
自己株式処分差損	-	-	2	-
英国子会社の退職給付債務処理額	17,221	-	-	17,221
利益剰余金期末残高	46,488	49,721	58,856	3,233

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	当第1四半期	前第1四半期	前連結会計年度
	自平成16年4月1日 至平成16年6月30日	自平成15年4月1日 至平成15年6月30日	自平成15年4月1日 至平成16年3月31日
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1.税金等調整前四半期(当期)純利益	9,062	4,020	26,451
2.減価償却費	6,381	6,407	26,909
3.連結調整勘定償却額	142	-	427
4.貸倒引当金の増減額(減少:)	141	265	208
5.退職給付引当金及び前払年金費用の増減額	986	1,328	1,375
6.受取利息及び受取配当金	597	499	1,424
7.支払利息	1,292	1,587	6,058
8.持分法による投資利益	551	774	2,943
9.有形固定資産除却損	-	-	1,147
10.投資有価証券売却益	650	194	7,663
11.投資有価証券評価損	68	108	-
12.関係会社株式売却益	-	513	840
13.関係会社株式売却損	-	-	24
14.売上債権の増減額(増加:)	2,265	1,531	12,863
15.棚卸資産の増減額(増加:)	2,048	750	5,658
16.仕入債務の増減額(減少:)	5,613	1,640	1,216
17.その他の	5,239	4,624	3,993
小 計	22,815	13,938	47,735
18.利息及び配当金の受取額	2,529	1,425	2,912
19.利息の支払額	1,547	1,901	6,185
20.法人税等の支払額	6,347	3,583	6,573
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,450	9,879	37,889
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1.有形固定資産の取得による支出	7,111	3,552	21,646
2.有形固定資産の売却による収入	1,017	1,842	3,376
3.投資有価証券の取得による支出	43	14	34
4.投資有価証券の売却による収入	1,033	510	12,415
5.連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	-	9,339
6.連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	-	218	355
7.持分法適用会社株式の取得による支出	-	-	589
8.持分法適用会社株式の売却による収入	-	-	133
9.貸付金の貸付による支出	89	216	459
10.貸付金の回収による収入	22	38	204
11.その他の	418	945	663
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,589	2,556	16,958
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1.短期借入金の純増減額(減少:)	4,520	1,402	8,878
2.長期借入による収入	736	1,947	8,745
3.長期借入金の返済による支出	655	560	7,749
4.社債の償還による支出	10,000	-	10,000
5.自己株式の取得による支出	8	2	17
6.配当金の支払額	1,926	1,198	2,698
7.少数株主への配当金の支払額	112	37	126
8.その他の	35	150	6
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,481	1,404	20,730
現金及び現金同等物に係る換算差額	461	139	145
現金及び現金同等物の増減額	3,917	6,058	54
現金及び現金同等物の期首残高	58,993	58,938	58,938
現金及び現金同等物の期末残高	62,910	64,996	58,993

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円)

	当第1四半期				自平成16年4月1日 至平成16年6月30日		
	産業機械 軸受	自動車 関連製品	精密機器 関連製品	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	45,235	75,410	15,987	3,635	140,268	-	140,268
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	608	608	(608)	-
計	45,235	75,410	15,987	4,244	140,877	(608)	140,268
営業費用	40,648	70,825	14,986	4,099	130,558	179	130,738
営業利益	4,587	4,584	1,001	145	10,318	(788)	9,530

(単位 百万円)

	前第1四半期				自平成15年4月1日 至平成15年6月30日		
	産業機械 軸受	自動車 関連製品	精密機器 関連製品	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	43,479	69,109	9,463	3,646	125,699	-	125,699
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	1,326	1,326	(1,326)	-
計	43,479	69,109	9,463	4,973	127,025	(1,326)	125,699
営業費用	41,024	66,233	10,259	4,602	122,120	(569)	121,551
営業利益又は営業損失()	2,455	2,875	796	371	4,905	(757)	4,148

(注) 当社グループでは、事業環境が急速に変化する中、グローバルベースでの事業責任の所在をより明確にするとともに、意思決定の迅速化を図るために、従来の製品別の組織をユーザーを意識した事業別の組織に改めました。この経営管理体制の変更に伴い、当社グループのセグメント情報の有用性を高めるために、従来の「軸受」を「産業機械軸受」と「自動車用軸受」に区分し、「自動車用軸受」を「自動車関連部品」とあわせて「自動車関連製品」としました。

なお、比較を容易にするため、前第1四半期も変更後の区分で表示しております。

2. 所在地別セグメント情報

(単位 百万円)

	当第1四半期				自平成16年4月1日 至平成16年6月30日		
	日本	米州	欧州	アジア	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	84,827	19,385	23,503	12,552	140,268		140,268
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,336	93	1,334	2,532	23,296	(23,296)	
計	104,163	19,478	24,837	15,085	163,564	(23,296)	140,268
営業費用	96,750	18,870	23,569	14,297	153,487	(22,749)	130,738
営業利益	7,412	608	1,268	787	10,076	(546)	9,530

(単位 百万円)

	前第1四半期				自平成15年4月1日 至平成15年6月30日		
	日本	米州	欧州	アジア	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	73,822	18,416	22,239	11,220	125,699		125,699
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,296	62	976	2,699	23,035	(23,035)	
計	93,118	18,478	23,216	13,920	148,734	(23,035)	125,699
営業費用	88,931	18,183	23,354	12,631	143,100	(21,549)	121,551
営業利益又は営業損失()	4,187	295	137	1,289	5,633	(1,485)	4,148

3. 海外売上高

(単位 百万円)

	当第1四半期			
	米州	欧州	アジア	計
海外売上高	19,879	23,491	23,160	66,531
連結売上高				140,268
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 14.2	% 16.7	% 16.5	% 47.4

(単位 百万円)

	前第1四半期			
	米州	欧州	アジア	計
海外売上高	18,756	22,251	19,091	60,098
連結売上高				125,699
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 14.9	% 17.7	% 15.2	% 47.8

平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)補足説明資料

1. 決算概要

(単位:百万円)	平成16年3月期					平成17年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期実績	第1四半期	対前年同期比
売上高	125,699	128,114	129,691	138,713	522,217	140,268	111.6%
営業利益	4,148	5,314	7,206	9,304	25,972	9,530	229.7%
経常利益	3,414	2,669	6,152	6,884	19,119	8,480	248.4%
税引前四半期(当期)純利益	4,020	4,014	8,907	9,510	26,451	9,062	225.4%
四半期(当期)純利益	1,355	2,487	5,151	5,300	14,293	4,853	358.2%
一株当り四半期(当期)純利益(円)	2.51	4.61	9.56	9.44	26.12	9.00	358.6%
連結子会社数	75	76	75	74		76	—
国内	22	24	23	22		22	—
海外	53	52	52	52		54	—
期末従業員数(人)	19,368	20,052	19,844	19,772		20,182	—
国内	8,161	8,975	8,862	8,819		9,080	—
海外	11,207	11,077	10,982	10,953		11,102	—

(単位:百万円)	平成17年3月期					
	上期予想	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
売上高	285,000	112.3%	282,000	105.1%	567,000	108.6%
営業利益	18,500	195.5%	18,500	112.1%	37,000	142.5%
経常利益	15,500	254.8%	14,500	111.2%	30,000	156.9%
税引前当期(中間)純利益	16,100	200.4%	14,500	78.7%	30,600	115.7%
当期(中間)純利益	9,000	234.3%	8,500	81.3%	17,500	122.4%

2. 事業の種類別セグメント売上高

(単位:百万円)	平成16年3月期					平成17年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期実績	第1四半期	対前年同期比
産業機械軸受	43,479	43,677	42,730	46,410	176,299	45,235	104.0%
自動車関連製品	69,109	70,846	70,815	75,059	285,830	75,410	109.1%
精密機器関連製品	9,463	10,217	12,453	14,937	47,072	15,987	168.9%
その他	4,973	5,251	4,977	4,277	19,479	4,244	85.3%
消去又は全社	△ 1,326	△ 1,878	△ 1,286	△ 1,972	△ 6,463	△ 608	—
合計	125,699	128,113	129,691	138,712	522,217	140,268	111.6%

(単位:百万円)	平成17年3月期					
	上期予想	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
産業機械軸受	90,800	104.2%	89,800	100.7%	180,600	102.4%
自動車関連製品	154,000	110.0%	153,200	105.0%	307,200	107.5%
精密機器関連製品	33,000	167.7%	32,000	116.8%	65,000	138.1%
その他	7,800	76.3%	10,000	108.1%	17,800	91.4%
消去又は全社	△ 600	—	△ 3,000	—	△ 3,600	—
合計	285,000	112.3%	282,000	105.1%	567,000	108.6%

3. 事業の種類別セグメント営業利益

(単位:百万円)	平成16年3月期					平成17年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期実績	第1四半期	対前年同期比
産業機械軸受	2,455	2,417	3,276	4,007	12,157	4,587	186.8%
自動車関連製品	2,875	4,135	3,977	4,725	15,713	4,584	159.5%
精密機器関連製品	△ 796	△ 683	89	1,351	△ 39	1,001	—
その他	371	255	345	206	1,178	145	39.2%
消去又は全社	△ 757	△ 811	△ 482	△ 987	△ 3,038	△ 788	—
合計	4,148	5,314	7,205	9,304	25,972	9,530	229.7%

(単位:百万円)	平成17年3月期					
	上期予想	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
産業機械軸受	8,200	168.3%	6,800	93.4%	15,000	123.4%
自動車関連製品	8,500	121.3%	9,200	105.7%	17,700	112.6%
精密機器関連製品	3,000	—	4,000	277.8%	7,000	—
その他	500	79.9%	500	90.7%	1,000	84.9%
消去又は全社	△ 1,700	108.4%	△ 2,000	136.1%	△ 3,700	121.8%
合計	18,500	195.5%	18,500	112.1%	37,000	142.5%

4. 設備投資、減価償却費

(単位:百万円)	平成16年3月期					平成17年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期実績	第1四半期	対前年同期比
産業機械軸受	1,933	2,789	1,135	2,748	8,605	2,260	116.9%
自動車関連製品	2,717	3,219	3,581	4,720	14,237	2,413	88.8%
精密機器関連製品	98	614	956	2,202	3,870	1,691	1725.5%
その他	172	△ 88	88	△ 96	76	11	6.4%
消去又は全社	△ 122	△ 183	108	△ 278	△ 475	△ 59	—
合計	4,798	6,351	5,868	9,296	26,313	6,316	131.6%
減価償却費	6,407	6,929	6,899	6,674	26,909	6,381	99.6%

<設備投資、減価償却費予想>

(単位:百万円)	平成17年3月期		
	上期予想	下期予想	通期予想
設備投資			30,000
減価償却費			27,000

(注1)設備投資額の平成17年3月期予想は、有形固定資産のみへの投資額。

(注2)減価償却費の平成17年3月期予想は、有形固定資産のみの減価償却費。

5. 研究開発費

(単位:百万円)	平成16年3月期					平成17年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期実績	第1四半期	対前年同期比
産業機械軸受	609	610	567	633	2,420	560	92.0%
自動車関連製品	1,101	1,243	1,236	1,447	5,029	1,398	127.0%
精密機器関連製品	261	347	330	332	1,272	360	137.9%
合計	1,973	2,201	2,134	2,413	8,722	2,319	117.5%

<研究開発費予想>

(単位:百万円)	平成17年3月期		
	上期予想	下期予想	通期予想
合計			9,400

6. 為替換算レート

期中平均レート (単位:円)	平成16年3月期					平成17年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	通期想定
US\$	118.95	119.32	117.63	109.15	116.26	107.37	109.34
ユーロ	127.65	135.76	132.40	129.46	131.32	133.14	130.79
STGE	191.39	193.50	190.34	186.61	190.46	196.14	193.04

期末レート (単位:円)	平成16年3月期					平成17年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	通期想定
US\$	120.20	119.80	111.25	107.13	107.13	105.69	108.92
ユーロ	129.83	136.92	129.19	133.74	133.74	128.88	129.72
STGE	189.45	198.11	185.34	190.07	190.07	193.09	192.27